

# Google Chrome のインストール

私の開発物は ChromeExtension ですので Chrome をインストールしてください。  
インストール方法は以下の通りです。

## 1. インストーラーをダウンロードする

オフィシャルサイトでインストーラーをダウンロードします。

<https://www.google.co.jp/chrome/browser/desktop/>



## 2. 利用規約に同意する

利用規約を確認し、「同意してインストール」をクリックします。



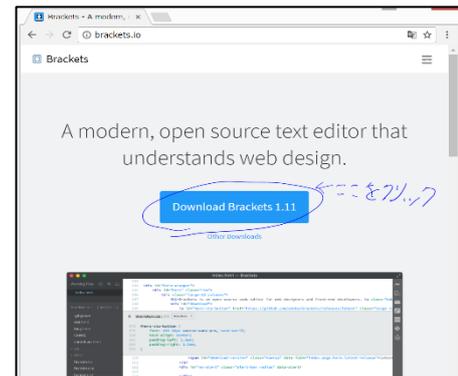
## 3. インストールを開始する

インストールを開始すると、「このアプリが PC に変更を加えることを許可しますか？」と聞かれるので「はい」とします。これでインストールは完了です。

## Brackets のインストール

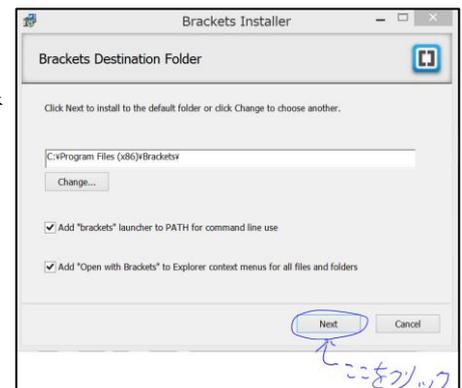
Brackets とはテキストエディタです。既にお使いのテキストエディタがあればそちらでもいいのですが、今回開発に使用したテキストエディタですのでインストール方法を示しておきます。

1. オフィシャルサイトでインストーラーをダウンロードする  
オフィシャルサイトでインストーラーをダウンロードします。



2. インストーラーを実行する

ダウンロードしたインストーラーファイルをダブルクリックして実行し、Next をクリックします。インストールするかどうか聞かれるので Install をクリックします

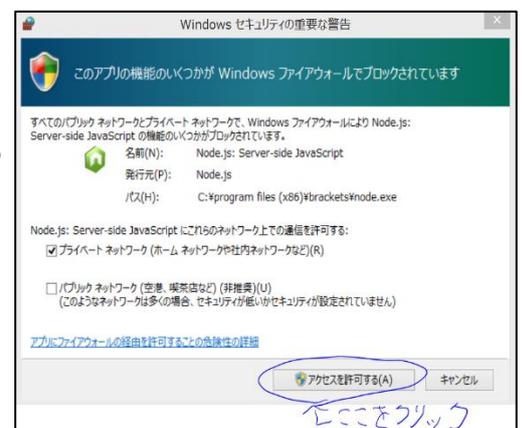


3. インストールを開始する

インストールを開始すると「このアプリが PC にソフトウェアをインストールすることを許可しますか？」と聞かれるので「はい」をクリック。

4. 初回起動時

初回起動時「このアプリの機能のいくつかが Windows ファイアウォールでブロックされています」というアラートがでるので右画像の状態です。「アクセスを許可する」をクリック。



# Chrome 拡張のインストール

今回私が開発した ChromeExtension を

<https://github.com/igakilab/chrometool>

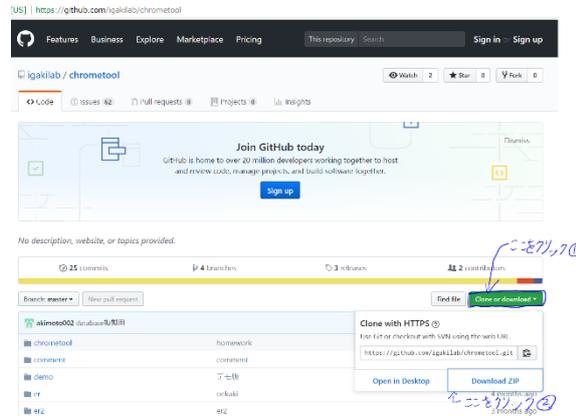
から Download します。

ダウンロードが終了した後、

chrometool-master.zip を展開し任意の

フォルダーに移動します。

これでインストールは完了となります。



# XAMPP のインストール

私の開発物だけでは web ページに線が書き込むことしかできず保存することができない.保存ができるようにするためには XAMPP が必要となります.

## 1. XAMPP のホームページにアクセス

XAMPP のホームページにアクセスします.

```
https://www.apachefriends.org/jp/index.html
```

## 2. 古いバージョンのインストーラーをインストール

今回インストールするのは ver7.1.13 をインストールします  
最新版ではないことに注意してください.

右画像のボタンをクリックすると自動的にインストールが始まります.



## 3. インストールを開始する

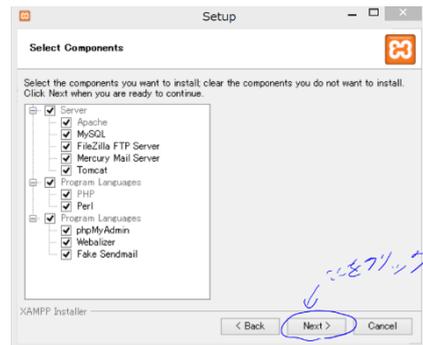
先ほどダウンロードしたインストーラーを起動します.

「次のプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」  
と聞かれるので「はい」をクリックします.

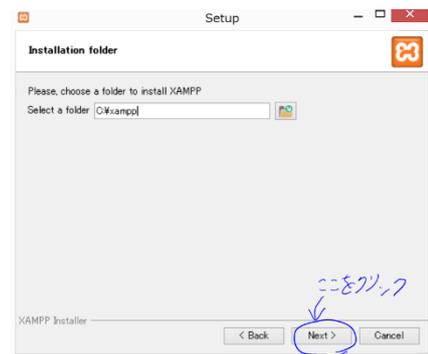
右画像と同じようになるの「Next」をクリックします.



インストールするソフトウェアを選ぶ画面になりますがそのまま[Next]をクリックします。



デフォルトで「C:\xampp」となっているので何もせず「Next」をクリックします。



ここで表示される画面「BitNami」というオープンソースプロジェクトについての説明になります。

四角で囲んであるところはデフォルトでチェックが入っていますので外して「Next」をクリックします。



次の画面で「XAMPP」をインストールしていいか聞かれるので「Next」をクリックします。

インストールが終了すると「このアプリの機能のいくつかは windows ファイアウォールでブロックされています」と警告が出るので「アクセスを許可する」をクリックします。



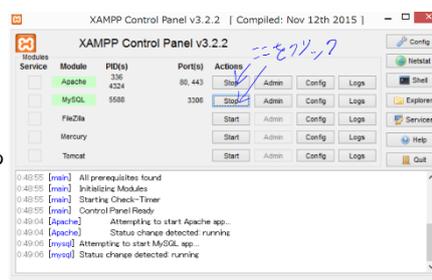
右画像のように表示されたらインストールは完了です。  
一度起動するのでチェックは外さないで「Finish」をクリックします。



右の表示が出るとおもいますが「Save」をクリックします。



すると「XAMPP Control Panel」が起動するので  
「Apache」と「MySQL」の欄の「Start」をクリックし  
ます。



「MySQL」の欄の「Start」をクリックした際、警告が出る  
ので「アクセスを許可する」をクリックします。

以後 XAMPP を起動するなどの表記が出た際には「Apache」と「MySQL」の欄の「Start」をクリックすることだ  
とってください。



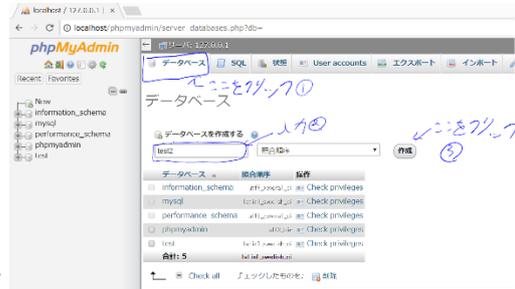
## データベースの作成

XAMPP を起動します.その後

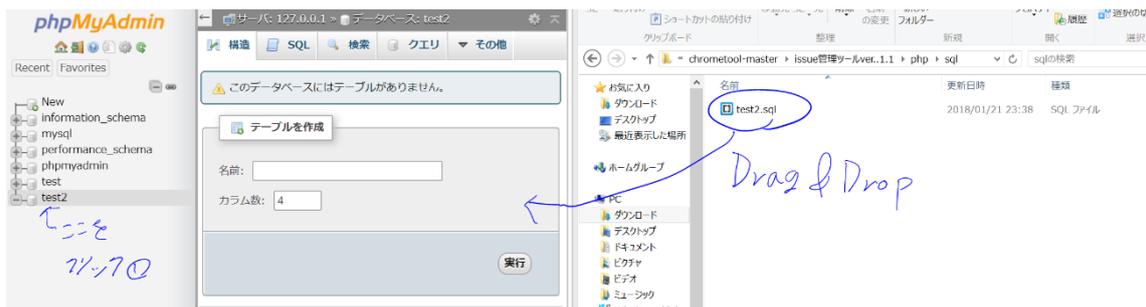
<http://localhost/phpmyadmin/index.php>

にアクセスします.

データベースをクリックし、「データベースを作成する」の欄のデータベース名に「test2」と入力し、作成をクリックします.



左の欄の test の下に test2 が作成されたのでそこをクリックします.そのままの状態  
で chrome 拡張のインストールでインストールした chrometool-master を開いてください.  
その後,issue 管理ツール ver1.1>php>sql と開いていくと test2.sql がありますのでそれを先  
ほどの状態で置いてあるページに Drag&Drop します.これでデータベースが完成します.

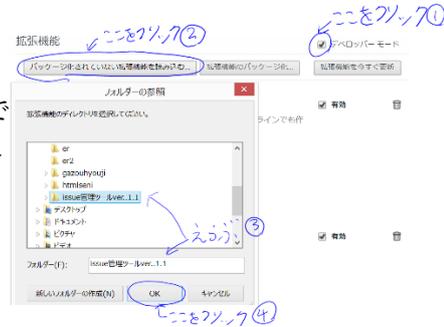


# Chrome 拡張を使えるようにする

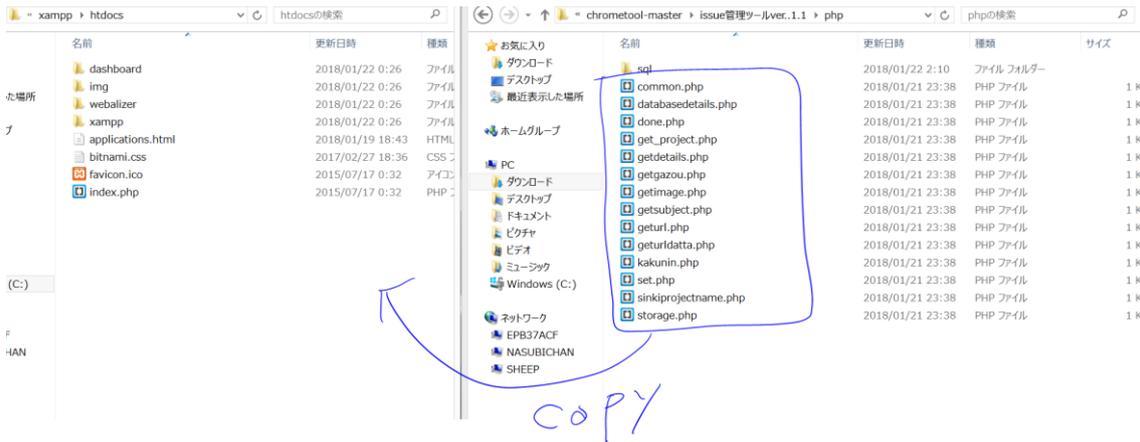
Chrome を開きます.右上にある右画像のマークをクリックします.  
その他ツール>拡張機能とクリックしていきます.



右上にあるデベロッパーモードにチェックをいれる.  
チェックを入れるとその下にボタンが3つ出てくるので  
「パッケージ化されていない拡張機能を読み込む...」を  
クリックします.chrometool-master の中の issue 管理  
ツール ver1.1 を選び「OK」をクリックします.  
Chrome の右上に右画像のマークが出てきていたら  
大丈夫です.



フォルダにある xampp>htdocs を開きます.また chrometool-master>issue 管理ツール  
ver1.1>php を開き php の中身の「~.php」をすべて htdocs にいれます.



これで使えるようになりました.

次に Chrome のショートカットのプロパティを開きます  
リンク先の“~chrome.exe”の後ろに

```
--disable-web-security --user-data-dir
```

を付け加えます.これを行うことで web 上の img 画像がある  
状態で画像を保存することができます.



これで1人で使うことができます.

## 2人以上で本ツールを使うやり方

まずDBにつかうPCを決めます。そのPCでコマンドプロンプトを開き、ipconfigと打つことで出てきたIPv4アドレスをメモしましょう。これでDBにつかうPCで行う作業は終了です。

次にDBにつかうPCのissue管理ツール ver.1.1を開きjsファイルをすべてBracketsで開きます。

Ctrl+FでlocalhostをすべてDBにつかうIPv4アドレスに変更しましょう。

以上でDBに通信を行うことができます。